

## 県立病院等次期経営計画の策定について

### 1 策定の趣旨

- (1) 「岩手県立病院等の新しい経営計画」の計画期間は、平成 21 年度から平成 25 年度までとなっており、平成 26 年度を初年度とする 5 ヶ年間の経営計画を策定する。
- (2) 医師不足等の限られた医療資源の中で、県民に良質な医療を持続的に提供するためには、県立病院間はもとより、他の医療機関との役割分担と連携をより一層進める必要があり、また、安定した経営基盤の確立が求められることから、これらの実現に向けた方策を明らかにする。

### 2 策定スケジュール

- 平成 25 年 3 月末 計画の基本方針・基本方向を決定
- 平成 25 年 6 月 計画のたたき台を策定（各病院の役割・機能、大まかな収支予測等）
- 平成 25 年 9 月 計画の中間案（ほぼ最終案）を策定
- 平成 25 年 10 月～11 月 パブリックコメント実施
- 平成 25 年 12 月 計画の最終案を策定

### 3 策定作業の進め方

- (1) 計画策定にあたって、作業チームである「次期経営計画策定プロジェクトチーム」、本庁・病院各部門代表による検討組織である「次期経営計画検討委員会」を設置。
- (2) 計画の「たたき台」「中間案」「最終案」を策定する各段階において、「次期経営計画検討委員会」及び「代表病院長会議」での協議を経たうえで、外部の有識者で組織する「経営委員会」の意見・提言を踏まえて決定。

### 4 計画の方向性

次期経営計画の基本方向について、現時点での検討項目は次のとおりである。

- (1) 沿岸被災病院の整備
- (2) 県立病院間・他の医療機関を含めた役割分担と連携の強化
- (3) 現行体制の維持を基本とした運営
- (4) 人員の重点配置と施設整備
- (5) 累積欠損金の縮減に向けた経営改善
- (6) 人材の育成と職種間の連携の強化